



浜田林業部トピックス(6月号)



TOPICS 1

アライグマ、浜田で勢力拡大中！！防ぐなら今のうち！

アライグマは元来日本には生息していない動物ですが、ペットや動物園での飼育目的で日本に持ち込まれたものが、逃げ出したり捨てられたりし、野生化しました。現在では全国的に生息域を広げつつあり、特定外来生物に指定されています。島根県では県西部から生息域が徐々に拡大しており、浜田管内でも三隅町を中心に生息・繁殖が確認されていましたが、今年度初めて旧浜田市内での繁殖が確認されました。着々と生息域が広がっている事が考えられます。

<アライグマってどんな動物？>

尾がしま模様！ 眉間から鼻筋が黒い！ 木登りが得意！



繁殖力が強く、1回の出産で3～5頭生み、1歳程度で繁殖可能になります。

<アライグマが増えると何でダメなの？>

- ・農作物や家の中の食べ物などに被害が出ます。
雑食性で何でも食べます。(農作物、犬猫の餌、金魚、鯉など)
手先が器用な動物です。家屋に入り込み、戸や引き出しを開けて人間の食べ物を食べます。
- ・気性の荒い動物のため、むやみに手を出すとケガにつながる恐れがあります。
人にも感染する病気を持っている可能性があります。
- ・家屋の屋根裏などに入り被害を発生させます。(糞尿による悪臭、巣材利用の為の断熱材破壊など)

<こんな痕跡があったら、アライグマがいるかも！>

- ・天井裏で大きな足音がする。
⇒タヌキやアナグマは天井裏に侵入することは稀。
テンやイタチは体重が軽く足音が小さい。
(テン：0.7～1.9kg程度、イタチ：0.1～1.5kg程度、アライグマ4～10kg程度)
- ・スイカに丸い穴があいていて、中身が無い。
⇒歯で穴を開け、手で中身を掻き出して食べる。
手先の器用な動物。
- ・家や畑に5本指の足跡がある。
⇒タヌキ：4本指、
アナグマ：5本指だがアライグマより指が短い。



アライグマの食痕



アライグマの足跡

<アライグマがいるかも？と思ったら>

生息数が増えてからの対策は困難であり**早期の捕獲対策が必要**となるため、県ではアライグマの目撃や捕獲、被害発生情報を収集しています。

アライグマを目撃・捕獲された場合(捕獲には「捕獲許可」が必要です。)や被害が発生した場合は、西部農林振興センター林業振興課(0855-29-5604)までご連絡をお願いします。